

これまでの取り組み状況

これまでの取り組み状況／安全推進委員会

小型航空機等に係る安全推進委員会の開催

近年、小型航空機事故が目立って発生している状況等に鑑み、今後の小型航空機の安全対策の構築に係る調査・検討を有識者や関係団体等の意見を踏まえながら行うため、「小型航空機等に係る安全推進委員会」を定期的に開催し、新たに安全対策や安全啓発活動等の取組を推進

- 第1回委員会
平成28年12月13日
 - 第2回委員会
平成29年3月28日
- その後も年2回程度、定期的に開催

第1回・第2回委員会における検討状況

平成28年度までに「小型航空機等に係る安全推進委員会」を2回開催し、事故等の分析を行うとともに、先進的な技術の活用、国と操縦士の連携強化などの安全対策について検討

先進的な技術の活用について

委員会において先進的な技術の事例紹介

FDM
(Flight Data Monitoring)



(Actual size)
4" x 2.9" x 2"

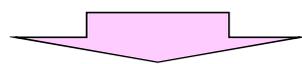


エアバッグ付
シートベルト

AOA (Angle of Attack)
表示システム



等



これらの技術の活用可能性について今後検討

国と操縦士の連携強化

- 定期的な技能審査の機会を捉え、操縦士のメールアドレスを収集
- 安全情報の発信強化
 - スレッド・アンド・エラー・マネジメント(TEM)に関するポスター配布
 - 安全性向上につながる動画を今後作成
 - 小型機安全ポータルサイトの構築の検討

自家用 Pilotのみならずへ
自らの運航をチェック!
TEMなどの考え方を活用し、自らの運航をチェックしましょう!

TEM (Threat & Error Management) とは?
飛行中の危険な状況やエラーを未然に防ぎ、万一発生した場合でも安全に帰還させるための考え方です。安全対策には「Threat (脅威)」「Error (エラー)」「UAS (無人航空機)」、それらを管理する「Threat Management」「Error Management」「UAS Management」といいます。機体やパイロットの状態を常にチェックし、危険を回避します。

【不安全要因】
 ① 発見しない
 ② 発見
 ③ 対応
 ④ 対応不能

【対応策 (Countermeasures)】
 Threat Management: ① 発見しない → ② 発見 → ③ 対応 → ④ 対応不能
 Error Management: ① 発見しない → ② 発見 → ③ 対応 → ④ 対応不能
 UAS Management: ① 発見しない → ② 発見 → ③ 対応 → ④ 対応不能

※ 機体の状態に異常が生じた場合や緊急事態発生時、メーカーの指示に従ってください。
 ※ 飛行中の危険な状況やエラーを未然に防ぎ、万一発生した場合でも安全に帰還させるための考え方です。
 ※ 機体の状態に異常が生じた場合や緊急事態発生時、メーカーの指示に従ってください。
 ※ 飛行中の危険な状況やエラーを未然に防ぎ、万一発生した場合でも安全に帰還させるための考え方です。
 ※ 機体の状態に異常が生じた場合や緊急事態発生時、メーカーの指示に従ってください。

機体・パイロット

国土交通省航空安全部航空安全課 航空安全推進委員会 TEL: 03-5253-6111 FAX: 03-5253-6100

